

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和2年 12月 22日

事業所名: 発達支援ルームでこポン

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。(回答の数字は%で表示しています)

| 区分 | チェック項目 | 事業所の現状評価 | | | | 保護者の方の評価 | | | | 評価を踏まえた改善内容・改善目標 | |
|---------|--|----------|-----------|-----|---|----------|-----------|-----|-------|--|--|
| | | はい | どちらともいえない | いいえ | 工夫した点、改善点 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | | 保護者の方のご意見 |
| 環境・体制整備 | 1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保 | 100 | 0 | 0 | ・放デイで動きが多い児が重なると手狭に感じることもある。 ・特性に合わせて時間当たりの利用人数の調整を行っている。 | 98 | 2 | 0 | 0 | ・可能なら天井の高さがあるといですね。 ・ジャングジムを置いてほしい。 | ・遊具のレイアウトの工夫や利用児どうしの特性の調整を行いスペースを確保する |
| | 2 職員の適切な配置 | 63 | 37 | 0 | ・基準上は適切かつ多めの人数だが、業務内容や療育内容を考えるとぎざぎざの配置である。 ・スタッフの業務分担や教育システム等、その都度検討する必要がある(負担が偏らないよう) | 99 | 0 | 0 | 1 | ・子どもの行動範囲をしっかり把握してくれている。 | 現状の配置を維持しながらさらに工夫を重ねていく |
| | 3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がい者の特性に応じた設備整備 | 88 | 0 | 12 | ・児の評価も深め改善していきたい。 ・個人用の「本日の予定ボード」を作成し支援している。 | 97 | 2 | 0 | 1 | ・床やマットに砂があがることあり気になる。 | 清掃表や清掃範囲の工夫をしていく |
| | 4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保 | 88 | 12 | 0 | ・療育室はホコリが出やすい環境であるためもう少しこまめな掃除が出来たらと考える。 | 98 | 2 | 0 | 0 | ・ハウスダストや床のホコリが気になる。裸足で遊ぶので終わった後足の裏が汚い。 | 清掃表や清掃範囲の工夫をしていく |
| 業務改善 | 1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画 | 75 | 25 | 0 | ・スタッフからの提案をあげて実行し、職員会議で振り返りが出来ている。 | / | / | / | / | / | トップダウンだけでなくボトムアップを実行し現場の意見を拾いながら振り返っていく |
| | 2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施 | 75 | 0 | 25 | ・外部評価はしていないが今後必要と思われる。 | / | / | / | / | / | 実現に向けて考慮していく |
| | 3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保 | 100 | 0 | 0 | ・定期的な法人内研修をはじめ、外部研修会への参加をしている。 | / | / | / | / | / | 積極的に参加、参加できるように業務分担と勤務調整していく |
| 適切な支援の | 1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成 | 100 | 0 | 0 | ・現状と課題を抽出し子どもや保護者のニーズも踏まえたうえで計画を作成している。 | 99 | 1 | 0 | 0 | ・定期でモニタリングがあるのでありがたい話を聞いてくれると楽になります。 ・いつも丁寧に説明していただいています。 | 年齢が高くなると児と保護者のおもいがちがってくることもあるので、児の思いも大切にしながら計画を立てていく |
| | 2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載 | 88 | 12 | 0 | ・感覚統合アプローチをするうえで必要な項目を盛り込んでいる。 | 98 | 1 | 0 | 1 | ・よく観察しているなど感心させられます。 | その子の強みなども盛り込めるように改善を加えていく |

| 区分 | チェック項目 | 事業所の現状評価 | | | 保護者の方の評価 | | | | 評価を踏まえた 改善内容・改善目標 | | |
|---------|--|----------|---------------|-----|-------------------------------------|----|---------------|-----|----------------------|-------|----------------------|
| | | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫した点、改善点 | はい | どちらとも いえない | いいえ | | わからない | 保護者の方のご意見 |
| 提供 3 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成 | 88 | 12 | 0 | ・以前は集団活動行っていたが、現在はコロナの感染対策上、自粛している。 | / | / | / | / | | コロナが落ち着いたら集団活動も行っていく |

| 区分 | チェック項目 | 事業所の現状評価 | | | | 保護者の方の評価 | | | | 評価を踏まえた改善内容・改善目標 |
|--------------|--------|----------|-----------|----------|---|----------|-----------|-----|---------------|--|
| | | はい | どちらともいえない | いいえ | 工夫した点、改善点 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | |
| 適切な支援の提供（続き） | 4 | 100 | 0 | 0 | ・毎回ひとりずつ個別のプログラムを立案し実施している。 | 92 | 3 | 1 | 4 | 支援の内容の説明を今以上に体えいにおこなっていく |
| | 5 | 63 | 37 | 0 | ・ケースによる。 ・同じ時間帯に利用する児の特性を踏まえた事前ミーティングを行っている。 | | | | | ケースによっては必要であるため、ケースバイケースで行っていく |
| | 6 | 88 | 12 | 0 | ・個別にプログラムを立案し、内容が固定しないようにしている。 | 91 | 5 | 0 | 4 | ・毎回いろんな分野のプログラムをしていたらいて親からみるととても勉強になります。 多くの経験が出来る様にプログラムを考えていく |
| | 7 | 50 | 37 | 13 | ・課題は利用時ごとに異なったものを設定している。(平日や休日での区別はしていない) | | | | | 平日休日の区別が無いので当てはまらない |
| | 8 | 100 | 0 | 0 | ・朝のミーティングや申し送りを実施 | | | | | 現状を継続 |
| | 9 | 63 | 37 | 0 | ・出来るだけ行うようにしているが難しい日もある。 ・個別に行っている。 | | | | | 当日行うことは難しい面もあるができるだけ速やかに行っていくよう努力する |
| | 10 | 88 | 12 | 0 | ・記録に反映するまでの時間を要することがある。 | | | | | 記録を正確に残していく |
| 11 | 100 | 0 | 0 | ・実施している。 | | | | | 現状通り定期的実施していく | |
| 関係機関との連携 | 1 | 100 | 0 | 0 | ・療育担当者か児童発達支援管理責任者のどちらかか、もしくは両名が出席している。 ・該当児の担当者が参画できるように調整している。 | | | | | 現状通り実施していく |
| | 2 | 0 | 0 | 0 | 該当児なし | | | | | 該当なし |

| 区分 | チェック項目 | 事業所の現状評価 | | | | 保護者の方の評価 | | | | 評価を踏まえた 改善内容・改善目標 | |
|------------------|--|----------|---------------|-----|--|----------|---------------|-----|-------|--|-------------------------|
| | | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫した点、改善点 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | | 保護者の方のご意見 |
| 関係機関との連携 (続き) | 3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備 | 0 | 0 | 0 | 該当児なし | | | | | | 該当なし |
| | 4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有 | 63 | 37 | 0 | ・必要に応じて電話連絡をしたり見学、話し合いなどを行っている。 | | | | | | 電話や文書などその時にふさわしい形で行っていく |
| | 5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供 | 75 | 25 | 0 | ・終了報告書を作成し申し送りを行っている。 | | | | | | 終了報告や申し送り所など最適な方法で行っていく |
| | 6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進 | 88 | 12 | 0 | ・必要に応じて相談し助言をいただいている。 | | | | | | 積極的に going |
| | 7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供 | 0 | 12 | 88 | ・個人情報や療育の時間帯、方法などから難しい面がある。 | 28 | 9 | 12 | 51 | ・保育園に通園しているのでそこで交流できている。 ・コロナがあるので今は難しいと思う。 | 療育の時間帯や個人情報などから児の交流は困難 |
| | 8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営 | 0 | 0 | 100 | ・地域住民を招待する行事は行っていない。 ・個人情報の問題もあるので難しい面がある。 | | | | | | 個人情報の問題もあり難しい |
| 保護者への説明責任・連携支援 | 1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明 | 100 | 0 | 0 | ・契約時に重要事項説明書などをもとに説明している。 ・初回計画作成時やモニタリング時に支援内容を説明している。 | 100 | 0 | 0 | 0 | | 契約時に現状通り行っていく |
| | 2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明 | 100 | 0 | 0 | ・計画作成時に保護者様へ説明している。 | 99 | 0 | 0 | 1 | | 丁寧な説明をこれからも心掛けていく |
| | 3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施 | 12 | 63 | 25 | ・系統立てた「ペアレント・トレーニング」の実施はしていないが個別に助言している。 | 66 | 4 | 4 | 26 | ・受けたことがない。 | 保護者勉強会などで行っていきたい |

| 区分 | チェック項目 | 事業所の現状評価 | | | | 保護者の方の評価 | | | | 評価を踏まえた改善内容・改善目標 | |
|--------------------|--------|----------|-----------|--------------------|---|----------|-----------|-----|-------|--|-----------------------------------|
| | | はい | どちらともいえない | いいえ | 工夫した点、改善点 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | | 保護者の方のご意見 |
| 保護者への説明責任・連携支援（続き） | 4 | 88 | 12 | 0 | ・療育時やモニタリングにより日々の子どもの情報共有を図っている。 | 98 | 1 | 0 | 1 | | 担当者だけでなく他の職員も共通理解をもって関わっていく |
| | 5 | 100 | 0 | 0 | ・療育時にお聞きしたり、モニタリング時や、電話や面談などで対応している。 | 94 | 4 | 0 | 2 | ・おらんじゅ(同法人の訪問看護)も利用しており、機会は多いかもしれない。 | 話の中で悩みを拾い上げ寄り添いながら対応していく |
| | 6 | 0 | 50 | 50 | ・今後必要と考える(児の学年に関係なく、横だけでなく縦のつながりも必要と思う) ・保護者向けの勉強会を開催していたが、コロナの感染対策のため自粛している。(今後リモートなどで行えるか考えていく必要がある) | 23 | 16 | 14 | 47 | ・出たことがないので ・保護者同士の連携はないが特に希望はしていない。 | 節目節目で保護者どうしではなしができるような機会を設けていきたい |
| | 7 | 100 | 0 | 0 | ・ご意見があった時は真摯に受け止め、方法を探り対応している。 | 66 | 3 | 0 | 31 | ・困ったことが無いので考えたことがありませんでした。 ・特に言ったことが無いので ・そもそも苦情がないのでは・・というくらい先生は優しいです ・特に苦情は無い | これまで通り、ご意見や苦情があった場合は真摯にむきあい対応していく |
| | 8 | 100 | 0 | 0 | ・ケースに応じて行っている。 | 97 | 0 | 0 | 3 | | ケースに応じて行っていく |
| | 9 | 100 | 0 | 0 | ・定期的に新聞を発行しご利用時の家庭に配布している。 ・ホームページもあり。 ・緊急連絡については個別に電話で対応している。 | 84 | 2 | 0 | 14 | ・新聞を発行してくれています。 ・HPみていません、ごめんなさい。 | 定期的な新聞の発行 HP(スマホ版)の周知 |
| 10 | 75 | 25 | 0 | ・事務機で作業中の離席時に注意が必要 | 98 | 0 | 0 | 2 | | 作業中の離席時に注意していく | |
| 非常時並 | 1 | 62 | 13 | 25 | ・保護者には契約時、職員には入職時に説明している。 | 91 | 1 | 1 | 7 | ・ごめんなさい、聞いた気がしますが覚えていません。忘れがちなので1年ごとに説明があっても良いと思う。 | 契約時に説明しているが、定期的に説明していくことをとりいれたい |

| 区分 | チェック項目 | 事業所の現状評価 | | | | 保護者の方の評価 | | | | 評価を踏まえた 改善内容・改善目標 | |
|-----------------|--------|----------|---------------|-----|--|----------|---------------|-----|-------|----------------------|--|
| | | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫した点、改善点 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | | 保護者の方のご意見 |
| 子どもの 対応 | 2 | 62 | 25 | 13 | ・年2回消防署監督のもと避難訓練を実施 ・今年度についてはコロナ対策のため予定が組めておらず年明けに予定。 | 56 | 6 | 38 | 0 | ・訓練の日に当たったことが無いので | 定期的な避難訓練の実施を継続 以前は集団活動の時に子どもも交えた訓練をしていたがコロナが落ち着いたら再開する(療育のスタイル上、全員一斉には困難) |
| 非常時等の 対応(続き) | 3 | 100 | 0 | 0 | ・年1回研修会に参加(参加した職員から伝達講習を実施) | | | | | | 研修の参加と伝達講習を継続 |
| | 4 | 87 | 13 | 0 | ・同意書とともに実施 | | | | | | 現在該当者は無し 該当児があった場合は、同意書と計画に盛りこんでいく |
| | 5 | 25 | 62 | 13 | ・基本的に食事は提供していない ・集団療育で食事をする場合は保護者へ確認している。 | | | | | | 調理をする際は、保護者へ使用する材料を説明し同意を得ているので継続する |
| | 6 | 100 | 0 | 0 | ・ヒヤリハット作成時は全員で報告書に目を通し状況と改善策を共有している、 | | | | | | 作成と共有を継続する |